

# ○ 丸紅グループの反贈収賄デューディリジェンス（DD）の仕組み

## 3つの特徴

1. 外国政府・公務員の関与するプロジェクトにおけるビジネスパートナー(BP)に対して、「反贈収賄DD」を実施
2. リスクの大きさに応じ、実施すべき「反贈収賄DD」の内容を決定
3. 「反贈収賄DD」に対し、コンプライアンス統括部が事前審査／監査部が事後審査

## リスクの大きさに応じた反贈収賄DDの実施

		案件実施国のCPI*に基づく贈収賄リスク		
		小	中	大
案件金額	大	緩和DD	通常のDD	厳格なDD
	小		緩和DD	通常のDD

\*CPI(Corruption Perception Index) :  
Transparency Internationalの公表  
する各国の腐敗度指数

[Home - Transparency.org](http://Home-Transparency.org)

反贈収賄DDの内容：  
BPのレッドフラッグチェック、反贈  
収賄契約条項の規定、質問票の回収  
等。厳格なDDでは、外部調査会社に  
よる調査やインタビューも実施